



# Weekly Report

2015-16  
第27号

RI 会長テーマ Be a gift to the world クラブ会長テーマ もう一度青春！地域のために あと世代のために そして…

## 第 2271 回例会

**日 時** : 平成 28 年 4 月 6 日

**会 場** : 例会場

**司 会** : SAA

**開会点鐘**

**斉 唱** : 国歌斉唱

ロータリーソング「我等の生業」

四つのテスト

佐伯委員

木島会長

### お客様の紹介

木島会長

### 会長報告

木島会長

●昨年 9 月 13 日に国立で開催された「子供たちからの人権メッセージ」の会で発表された作文をまとめられた作文集が届きました。お読みいただける方はお持ちください。

### 幹事報告

本間幹事

●4月のロータリーレートは 1 ドル 116 円です。

●地区親睦ゴルフ大会の開催

日時 5月10日(火)

場所 鳩山カントリークラブ

参加 同好会で取りまとめます

●来週 13 日はさくらフェスティバルに振替休会です

### 委員長報告

●寺澤親睦活動委員長 親睦旅行の案内を配布しました。「みやぎの今と日本三景(松島)を見る2日間」として震災被害を受けた現地にも行く予定です。多くの参加をお願いいたします。

●岡田新世代奉仕委員長 「命の大切さ」のポスターと作文集を市内各所に展示中です。(図書館等の展示場所の案内を配布)

### クラブフォーラム

### 理事会報告

木島会長

●親睦旅行について 委員長から報告済み

●16-17 年度地区委員の承認をいたしました  
地区広報委員会 委員 千葉伸也会員

●30 周年・第 60 回クリーン多摩川国立の集い特別協賛のお願い 実行委員会に詳細を確認して検討をいたします。

●地区より「ロータリー希望の風奨学金」ご寄付ご協力  
のお願いがきました。友誌 3 月号にも掲載されていますが、検討をいたします。

●高世会員から体調不良のためしばらく休会される届  
が来ましたので、ご報告いたします。

### 今月の各種お祝い

寺澤親睦活動委員長

#### 入会記念月

高世英夫会員 (在籍 37 年)

秋廣道郎会員 (在籍 18 年)

竹巻三千子会員 (在籍 2 年)

#### 会員誕生月

津戸 最会員 (9 日)

山口康雄会員 (8 日)

#### 夫人誕生月

木島 会長夫人・和子様

秋山 会員夫人・登美子様

### ニコニコBOX

山崎親睦活動委員

●木島会長 春爛漫です。さくらフェスティバルは満開のさくらのもと皆様のご協力のおかげで無事大勢の子供たちに喜んで貰えたことと思います。ご苦労様でした。

●本間幹事 先週の東京立川ロータリークラブとの合



RI 第 2750 地区 多摩中グループ  
東京国立ロータリークラブ

会長 木島 常明 幹事: 本間 康彦

例会日: 毎週水曜日 例会場: 谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209 TEL: 042-576-5123

事務所: 東京都国立市谷保 5234-1 TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員: 遠藤直孝・北島正典・青木 健・伊藤達弥・大庭敏也

同例会ご苦勞様でした。とても良い例会でした。立川のメンバーも喜んでいました。また二次会への参加もありがとうございました。

●津戸会員 今月は誕生月です。とうとう83歳になりました。中にはそろそろ引退したらの声もある様ですが、にくまれっこ世にはびこるです。ついでに今月は結婚記念月だそうです。有難うございます。

●山口会員 今月は誕生月です。

●時田会員 本日孫のあかりがピカピカの一年生入学式に喜んで行きました。又先日天満宮での勸学祭で新入生代表として玉串を上げさせていただきました、感謝感謝です。

●関重寿会員 結婚月の記念品有難うございます。今年43年目なんとか45周年の銀婚式を迎える迄頑張りたいと思います。

●喜連紘子会員 やっと例会に出席出来るようになり、皆様にお会いし今日は本当に嬉しいです。元旦に左足首



4月誕生月の津戸会員・山口会員

を複雑骨折してしまい、役割を果たすことが出来ず皆様に多大なご迷惑をおかけしてしまいました。出てみたら今期の奉仕プロジェクトは全部無事に終了していました。ごめんなさい！そして有難うございました。

ニコニコBOX 合計25,000円 累計1,168,000円

**出席報告**

喜連(元)出席奨励委員

4月 6日	在籍47名中	出席39名
前々回(3月23日)	出席率	97.67%

**閉会点鐘**

木島会長

**くにたちさくらフェスティバル**

2016年4月2日-3日 谷保第三公園



第2272回例会



花曇りの中、ジャンボバルーンには今年も多くの子供の長い列ができました

去る4月2日・3日に「第39回さくらフェスティバル」が開催された。長い「さくらフェスティバル」の歴史の中でも異口同音に皆の俎上に昇ることは開催日と桜の咲き加減がこんなにドンピシャリだったのは初めてではないあという事。

そのような桜のもと、花曇りのなか、たいした雨にも遭わずジャンボバルーンの設定・運営を行うことが出来た。(2日目の朝の雨には、困惑を隠せなかったが、我が家の2階から荒ぶる天候の神-北島正典大明神の方角に二礼二拍手一拝の礼を尽くしたところ9時頃より雨が上がった。恐

るべし)数日前には小田原で二階建てジャンボバルーンが突風に跳ばされるなどのニュースもあり、やはりこの時期には低層のジャンボバルーンが安全だなと実感。

会員数名に副委員長の右腰の腫れ物について本人が散々脅かされ、渋々病院に向かったが、腫れ物を病院で麻酔なしで切られたとの事。「平気かあ?」と心配する幹事の左手は未だ握れず。(お前が大丈夫じゃない!)

しかし、満開の桜のもと大勢の花見客に事故無く楽しんでもらえて何よりでした。(社会奉仕委員長：小澤崇文)



満開のさくら通りの桜をバックに全員集合



両クラブの会長・幹事



↑矢川駅からさくら通りウォークで会場へ



↑ 国立の桜にまつわるお話&amp;乾杯 岡本貞雄会員 ↑



各テーブルでは両クラブの懇親を深めました

**ニコニコBOX**

寺澤親睦活動委員長

●**木島会長** 親クラブ東京立川ロータリークラブの皆さまをお迎えしての合同例会、大変光栄です。47年目を迎えている当クラブですが、今後も益々のご指導を宜しくお願い申し上げます。今夜はゆっくりと国立の夜桜をご堪能いただければ幸いです。雨が降り出さないことを願いつつ。

●**本間幹事** 本日は年度初めの大変お忙しい中、東京立川ロータリークラブの皆様、多くの会員のご参加ありがとうございます。国立の桜を楽しんで下さい。

●**津戸会員** 桜花爛漫の中で親クラブ立川 RC と合同例会を開けることを大変嬉しく光栄に思います。

●**五十嵐会員** 東京立川 RC の皆様、桜が満開となったこの時期、ようこそお越しくださいました。心からご歓迎申し上げます。

●**山口会員** 久しぶりの合同例会です。楽しみにしています。

●**時田会員** 立川 RC との合同例会久しぶりで嬉しいです。昨日国立市ゴルフ協会がよみうり C.C で開催エージシュートで優勝できましたのでニコニコさせていただきます。

●**宗村会員** 花咲く国立の地での例会感動します。散らない内にきれいな奉仕を！

●**吉野会員** 本日の親クラブ立川 RC との合同例会(花見)楽しませていただきます。

●**杉田会員・岡本正伸会員** 親クラブの東京立川 RC との初の合同例会おめでとうございます。今後ますます友好が深まりますよう、お祈りいたします。

●**岡本正伸会員・秋廣会員** 初めての親クラブである立川ロータリークラブとの合同例会ようこそ、国立まで来て頂き有難うございます。幸い、今日じゃ最高の花曇りで楽しく美酒を満喫いたしましょう。

1969年2月23日、東京立川ロータリークラブの3番目の子クラブとして承認された我が東京国立ロータリークラブは、親クラブである東京立川ロータリークラブと平成28年4月1日、47年目にして初めて桜が満開に近づく国立の地、さくら通り沿いの「イタリアンレストラン・ピエトロ」にて、東京立川ロータリークラブから64人、東京国立ロータリークラブから39人の参加を得て合同例会が開催されました。

例会は東京立川ロータリークラブの司会進行により、東京立川ロータリークラブの田中宏明会長・東京国立ロータリークラブの木島常明会長の挨拶が続き、双方の幹事(立川 RC : 横手好一、国立 RC : 本間康彦)報告等所定の流れの中、東京立川ロータリークラブの青少年交換留学生であるトルコからの来日生“エレン”が紹介されました。

例会後の親睦会は、東京国立ロータリークラブの岡本貞夫会員の「さくら」に纏わるお話があり、現在日本の約80%を占める桜の代表格となった“ソメイヨシノ”は、豊島区駒込：昔の染井村の植木屋さんの交配種であることを知りました。

東京立川ロータリークラブは隣接地の親クラブであることから、東京国立ロータリークラブの会員の多くが既に親交があり、各テーブルで楽しい歓談が見受けられ、楽しい合同例会の一夜を過ごすことが出来ました。(会報委員：伊藤達弥)

●遠藤常臣会員 立川 RC、国立 RC の皆様、ピエトロに御来店有難うございます。皆様の御来店を祈念してピエトロワイン 10 本を贈呈させていただきます。今宵の国立の桜、存分に楽しんで下さい。

●内山エレクト・喜連次期幹事・小川次期副会長 東京立川ロータリークラブの皆様、本日はようこそお越し下さいました。今後共よろしくお祈りいたします。

●クラブ会報委員会 (遠藤直孝会員・伊藤達弥会員・北島正典会員) 親クラブ東京立川ロータリークラブの皆様をお迎えできたことを光栄に思います。より親睦を深めることができます。ありがとうございます。

●SAA 委員会 (佐伯会委員・稲村会員・荘原会員) 本日はさくらも開花する中、にぎやかに親睦を深めて楽しみましょう。

●親睦活動委員会 (寺澤会員・村上会員・喜連紘子会員・長嶋会員・関俊之会員・北島清高会員・鈴木会員) 東京立川ロータリークラブの皆様、桜も満開の中、本日は十分お楽しみ下さい。

●親睦活動委員会 (寺澤会員・村上会員・喜連紘子会員・長嶋会員・関俊之会員・北島清高会員・鈴木会員) 東京立川ロータリークラブの皆様、桜も満開の中、本日は十分お楽しみ下さい。

Rotary 第2750地区  Governor's MONTHLY LETTER ガバナー月信 4 

Governor's Message

未来に向けてロータリーの心と原点を大切に  
Back To Basics For Our Future

国際ロータリー第2750地区 2015-16 年度ガバナー

水野 功



「母子の健康月間」

各地区の地区大会もあと残すところ僅かとなりました。ガバナー会議長として家内の協力を得て、出来る限り出席に努めました。各地区の特色、特にガバナーの強い思いを感じる事が出来、大変勉強になり、得るところの多いものとなりました。

さて、今年に入り国の内外ともに経済、社会の不透明感が強い情勢になっています。主なものでは、北朝鮮による核爆弾の実験や危険な挑発が続いておりますし、中国による南沙諸島軍事基地化による南シナ海周辺での緊張状態も、周辺国にとり看過できない状態に陥りました。また、シリアや中東情勢はますます混迷を深め、悲惨なテロが頻発し、何の罪もない人々が多数犠牲となっています。他方、欧州では難民の取り扱いを巡り、国の中が真っ二つに割れ、デモや暴動を引き起こし、各国政府もその対応に苦慮する状況にあります。アメリカの大統領選挙では共和党、民主党とも全く予想できなかった展開となり、その結果によっては、日本を含む同盟国にとり大きな困難と混乱が予想されます。これらの問題の原因を一言で表すことなどもちろん無理なことですが、いくつかに集約されると思います。ひとつは、国内状況がままならず、国民の目を国外に向けようとする事、また、貧富の格差が、先進国、発展途上国を問わず、余りに拡がり過ぎたことにあります。

一説には僅か1%の人々が世界の富の99%を所有しているとの報道もなされており、最近では、日本国内でも若年層の貧困やワーキングプアと呼ばれる人たちが増加しており、社会問題化しています。貧困により教育の機会を提供できない、教育を

受けることが出来ない層が拡大が続いていることが、現在の混乱を更に深刻化していると感じています。各国のロータリークラブ、ロータリアンはこのような状況に対応すべく、様々な奉仕活動や多くのプロジェクトを実施しています。我が地区でも東京広尾ロータリークラブが提唱して、多くのクラブが参加している「ケニヤでの井戸掘り」や、地区内多数のクラブが実施しているカンボジアへの教育支援、財団の大きなプログラムである「平和フェロー」や「財団奨学生」への支援は、未来の世界平和や紛争解決への大きなプレゼントであると実感しております。

今月は「母子の健康」月間ですが、世界では920万人という驚異的な数の子ども達が5歳の誕生日を迎える前に亡くなっています。これは1時間に1,000人以上の割合で、子どもの命が失われている計算になります。その原因の多くが、栄養不良、汚水、医療の不足、そして何よりも貧困にあります。また、乳幼児の健康と母親の健康には当然密接な関係があります。例えばHIV/エイズの母子感染などがあります。

2008-09年度、李 東建 元RI会長は「子どもの死亡率低下」に焦点を当てて、問題提起とその改善に向けた取り組みの重要性を、各ロータリークラブに発信されました(詳細は2009年ロータリーの友5月号参照)。命を救う簡単なプロジェクトとして、「防虫蚊帳」の普及や「安全な出産のためのグッズセット」、「母乳の配給」などが紹介されています。私たちが「こんなもので」と思うものでも、貧困に苦しむ人から見れば有効な対策となり、大きなプレゼントになります。李元RI会長が問題提起されてから、世界は良い方向に向かってきたでしょうか？ 子どもたちや母親にとり状況は改善されてきたでしょうか？ 答えは残念ながら「否」であると思います。国の内外の情勢を直視し、私たちに出来ることを今一度考えて見ませんか？